

若者のための就活応援マガジン



ジョブナビプラス

# Job Navi+

No.48

2025 春号

## Contents

これからはじめる就職活動

Page 01

業界セミナー開催レポート

「美味しい！の笑顔を届ける飲食業界」

Page 03

おしえて！キャリアくん

求人票 どこを見る？見方・解釈のポイント

Page 04



Okinawaken Career Center

沖縄県キャリアセンター



# 「はじめての / これからはじめる 就職活動 / スしごりの」

毎年3月から4月は、学生・一般求職者ともに採用市場がにぎわう季節。これからお仕事を探す皆さん、ポイントを押さえて結果に繋がる就職活動にしていきましょう！

**Q** まず、何から動いたらいいの？

**A** 学生と一般では、動き方が変わります。まずは前提を確認するところからはじめましょう

学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「3月1日から採用情報公開」「6月1日から本選考開始」など時期がある</li> <li>⚠️ 時期を逃すと応募できなくなる企業もあるので注意</li> <li>●「新卒採用専用の求人票」がある→高校生版は毎年7月1日公開。それ以外の学生は3月1日公開。</li> <li>●在学中の学生を通年採用し、卒業後に社員とする企業も一部ある</li> <li>●インターンシップや会社訪問など、勤務開始前に働く雰囲気を見ることができる</li> </ul>
一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●卒業後働いていない、就職した経験がある = 「一般求職者」 今、在学中でない人は次の2つの枠に応募することができる。</li> <li>【採用枠①】第二新卒枠 既卒3年未満 = 学校卒業後、働いた経験の無い人、一度働いたけどすぐに辞めた人</li> <li>⚠️ すべての企業が第二新卒枠を設けているわけではない</li> <li>【採用枠②】中途採用枠 即戦力 = 学生は応募できない業務もある。</li> <li>「未経験者可」と書いていても経験者が優遇されることもある</li> </ul>

**Q** どこで情報を集めるといいの？

**A** 学生と一般では、情報の集め方が異なります。インターネットでも手軽に探せますが、その前には自分の足元から探してみましょう

共通	●家族・親戚・友人・知人 → 周囲に就活していることを話すと人づてに情報が届くことも。
学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校の就職課 → 他の学校には来ていない求人があることも！</li> <li>●「マイナビ」「りゅうナビ」「タイムズ就職ナビ」などの就活サイト</li> <li>●学生対象：合同企業説明会 → 一度に多くの企業と出会える！まずは足を運んでみよう</li> <li>●（社名を知っている企業なら）その企業の公式ホームページやSNS</li> <li>●ハローワーク学卒 → 公的機関が公開している求人情報だから安心♪</li> </ul>
一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「Indeed」「Web Agre」「ルーキーWeb」などの就活サイト</li> <li>●一般求職者対象：合同企業説明会・面接官 → その場で軽く面接する企業もある。</li> <li>●（社名を知っている企業なら）その企業の公式ホームページやSNS</li> <li>●飛び込み → 直接企業に連絡する・・・電話/メール（SNSのDM含む） 電話に出た方でなく「人事担当者の方はいらっしゃいますか？」と担当へ繋いでもらう</li> <li>●ハローワーク → 来所利用以外にもインターネットサービス、マイページなど幅広く利用可能</li> </ul>

**Q** 応募する企業... どうやって選んだらいい？

**A** 今ここに無い未来 = 入社後をイメージしてみましょう  
来年の今ごろ... どうなっていたらいいですか？

共通	<p>【どこ】どこで働く？ 毎回同じ場所？ 外勤？ 内勤？ 転勤有り/なし など</p> <p>【だれ】誰と一緒に働く？ 誰にサービスを提供する？ 誰から「ありがとう」って言われたい？</p> <p>【なに】あなたは何を提供する？ 何があなたのモチベーションになる？</p>
学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校を卒業してはじめて働く職場 = 初職・・・どういう職場だと頑張れそうですか？ = 変化の激しい時代・・・一生の仕事を決めるのは難しい = 1年？ 3年はそこで頑張れそう？</li> <li>●業種で選ぶ？ 職種で選ぶ？ 人や環境で選ぶ？ = 自分にとって譲れないことは？</li> </ul>
一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●業界や職種が前職と同じ = 即戦力として経験が活かせる</li> <li>●全くはじめての業界や職種 = 真っ白な気持ちで新しいことを吸収できる → 仕事や慣習に慣れるまでは戸惑いや思い通りにいかないことも... それも含めて検討する</li> <li>●その仕事に就くと将来どうプラスになりそう？ = 業務スキルや人脈等、給与や待遇以外に得られることは？</li> </ul>



**Q** 応募先を決めたら、次はどうすればいいの？



**A** 受ける企業を決めたら、応募に向けた準備（＝情報収集）をしましょう

共通	<p>【自己分析】＝自分についてデータを集める          例1: 未来視点) やりたいこと、やりたくないこと、「こうなったらいいなあ」＝目指す姿など          例2: 過去のエピソード＝書く／話す際の裏付け) 頑張ったこと、辛かったことなど          例3: 価値観＝大切にしている考え) 結果重視／過程重視、          入社後は…スペシャリストを目指す／ゼネラリストが目標など</p> <p>【業界・企業・職種研究】＝これから働く場所のデータを集める          例1: 同業他社比較) 応募先は同業他社の中でどのような位置づけか…顧客、取り扱い商品など          例2: 将来性) この業界は、この会社は、将来どうなりそうか？予測          例3: 競合) 入社したら、どこをライバルと思うのか？</p> <p>【ほか、集めたい情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●選考過程は？筆記試験ある？無し？面接は何回？応募前に見学や体験はできそう？</li> <li>●応募先企業の研修制度は？仕事を覚えるまでのサポート体制は？</li> <li>●入社後、3年後、5年後、10年後はどう働いていそうか？（＝キャリアビジョン）          →その会社の〇歳の方はどのような立場？業務内容？（＝キャリアパス）</li> <li>●もしも、他の会社・職種だったら、自分はどう変わりそう？（＝成長のイメージ）</li> <li>●自分がこの仕事に応募する、と家族や友人に言ったらどうという反応が来そう？応援してくれそう？</li> <li>●その他・・・個人的背景から気になること など          例) 家族の事情、体調管理などで就労継続できそうか？</li> </ul>
学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校で使える資源・・・就職課にはどのような情報があるか？誰が支援してくれるか？          ＝先生、就職課職員など</li> <li>●就職活動に使える時間・・・授業、アルバイト、部活動などとの両立</li> </ul>
一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就職活動に使える時間や資源・・・子供の預け先、家族の協力体制など家庭生活との両立</li> <li>●就活情報のアップデート・・・Web就活や応募フォームの提出方法など今ドキの就活を知る</li> </ul>



**Q** どんなことを質問されるの？



**A** 学生と一般では、採用判断要素が異なりますが「職務遂行能力」と「安心して任せられる人物か」はどちらも共通！自己分析と企業研究で備えましょう。

共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「当社を志望する理由をお聞かせください」などの志望理由</li> <li>●「自己紹介をお願いします」「自己PRをお聞かせください」などの自分情報</li> </ul>
学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「学生時代、力を入れて取り組んだことは何ですか？」などの“ガクチカ”</li> <li>●専攻、取得した資格などの専門分野</li> </ul>
一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●前職の退職理由</li> <li>●担当した業務、実績などの職務経歴系</li> </ul>



**Q** コレ・・・全部一人でやらないといけないの？（エネルギー要るなあ・・・）



**A** プロのチカラを借りましょう！！効率良く結果に繋げる近道ですよ

共通	<ul style="list-style-type: none"> <li>●沖縄県キャリアセンター、ハローワークなど就職支援機関の職員          →今ドキの就職活動を把握しており、就活の不安を減らすことができる          →多くの事例を知っており、あなたの目的や希望、状況に合わせた支援をしてくれる          例) 筆記試験の結果は未着だが先に面接対策を進めておきたい、など</li> </ul>
学生	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校の先生や就職課の職員          →授業や日常生活などであなたのことをよく知っている方なら、あなたに合ったアドバイスをしてくださるかも？</li> </ul>
一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●転職エージェント          →あなたの希望に合った仕事だけでなく、未経験でもあなたに合いそうな仕事を紹介してくれることも。</li> </ul>

初めての／久しぶりの就職活動は不安がつきもの…キャリアコーチと一緒に、採用確率アップを目指しましょう♪





## 「美味しい！の笑顔を届ける飲食業界」

ゲスト講師

沖縄県飲食業生活衛生同業組合 那覇支部 支部長  
又吉 真由美氏

コロナ禍を経て飲食業界の今はどうなっているのでしょうか。

業界の魅力や、働き方の変化について知る「業界セミナー」を開催。

県内で多くの飲食店を手掛ける又吉さんを講師にお招きしてお話を伺いました。その一部をご紹介します！

### ■ コロナ後の飲食業界は？

コロナ禍の飲食業界はソーシャルディスタンスなどの感染対策や時短営業など、厳しい状況が続きましたが、現在はインバウンドや国内観光客の増加もあり盛り返してきています。お店によってはコロナ前より売り上げを伸ばしていて、飲食業界全体では最盛期の8割程度まで回復しています。

### ■ 飲食業で働くってどんな感じ？

みなさんも外食などで馴染みがあると思いますが、飲食店には「ホール」「キッチン」「バーテンダー」「バリスタ」などの他、多くの職種があります。

バックオフィスでは、「経理」「総務・人事」「マーケティング」「営業」などが挙げられます。

=DX化による働き方の変化=

飲食業界もDX化が進んでいます。発注や在庫管理などの他、予約管理やレジのシステム化、オーダーの把握など、多くの作業が簡素化され、データで管理できるようになりました。特にスマホ操作に慣れている方であれば習得も早く、お仕事にもすぐに馴染むことができ、働きやすい環境になってきていると言えます。

細かい作業をDX化することで、より、お客様への接客に力を注げるようになってきているのです。

飲食業は「辛い」とか「大変」といったイメージを持っている方もいると思いますが、「人と人が繋がる」楽しい仕事です!!



(セミナーの様子)

### ■ 課題はチャレンジと捉える！

とは言え、課題点もあります。主に・人手不足・原材料や水道光熱費の高騰・物流の課題（運賃上昇、食材不足など）などが挙げられます。お客様は増えている反面、課題も多いですが、それはチャレンジングな状況だと考えています。

解決に向けて、ますますパワーアップしています。

### ■ 飲食業界の魅力と求める人物像

飲食業界は何といても人との関わりが多く、密であることが魅力です。

お客様との出会いはもちろんですが、一緒に働くスタッフも、学生を含め年齢層も広いので、様々なバックグラウンドをもった人々と繋がることができます。また、努力次第では短期間でキャリアアップがしやすい業界でもあります。店長やエリアマネージャー、統括マネージャーなどのステップを踏む方もいれば、独立して自分の店を出店する方もいらっしゃいます。

求める人物像の一番は、ホスピタリティと愛のある方！ただ料理や飲み物を提供するだけではなく、プラスαのサービスに気づく“感性”を持っていることが大事です💖

#### 参加者のコメント



- 飲食業界は人との出会いがたくさんあり、信頼関係を構築していく仕事という説明があり、それがやりがいにつながるのだと感じました。
- 正直、飲食業はブラックと思っていましたが、DX化が進んでいて初心者でも仕事に入りやすくなっていることは素晴らしい事だと思いました。人とのご縁をすごく大切にされている事が伝わりました。どの業界でもその思いが行動になり、成功につながっていると思いました。
- 講師の方の前向きなお仕事への付き合い方にすごさを感じました。

飲食業界一筋にまい進されてきた又吉さんからは、仕事への情熱が溢れていました。

仕事をしていくと多くの課題も出てきますが、その先にある「食を通して人と人が繋がる素晴らしさ」を知っているからパワフルに立ち向かっていけるのだらうと感じました。又吉さん、貴重なお話、ありがとうございました！

# 求人票 どこを見る？見方・解釈のポイント

求人票を見る時、みなさんはどんな項目に着目していますか？そして、そこからどの程度企業や募集職種の理解を深めているでしょうか。今回は、主な項目と捉え方について確認していきましょう。

## 求人票 -主な項目の注意点-

### ◇職種と仕事内容

しっかり読み込むことは基本ですが、企業によって職種の位置づけや仕事内容は異なります。

例) 営業事務 / 営業アシスタント  
営業事務は事務所での業務、アシスタントは外回りが多い？とイメージしがちですが、企業によって仕事内容は違ってきます。



### ◇給与

記載されている基本給に固定残業代が含まれている場合もあります!! 額面だけではなく関連する項目も細かく確認が必要。

#### ⚠️ここに注意!!

『給与が相場よりはるかに高い募集』には注意が必要。それだけの仕事量や難易度が求められます。自分のライフスタイルやスキル、働き方などに合っているのか？まずはしっかり検討しましょう。

### ◇就業場所

事業所(本社)住所と就業場所は異なる場合もあります。また、転勤や複数店舗での勤務があるのか?など、ここに就職したら自分の生活はどうなるだろう?と想像しながら不明点もしっかりあらい出しましょう。

### ◇休日

「週休二日制」は必ず「土日休み」ではありません。仕事をする上で、休日の条件を重視する!という人は勤務体制の事前確認を。

### ◇その他

- 雇用期間
- 就業時間
- 社会保険、労働保険の加入項目も要エック。



### Point

#### 早とちりや思い込みで解釈しない



求人票の情報が全てではありません。「こんなはずでは・・・」とならないためにもホームページでの情報収集や支援機関の担当者へ確認を取ったりして、企業や仕事内容、その他の情報を確認することが大事◎

こんなはずでは・・・



になったら～

### 誰かに話してみる

苦しい状況になると視野が狭くなることもあります。身近であなたの味方になってくれる人に、まずは話してみましょう。あえて、第三者に話してみるのもアリ。ハローワークやキャリアセンターの相談窓口を活用することも一手です。何か糸口が見つかるかも。

### 専門機関に相談する

労働条件や仕事内容が求人票と違っていた、有休がとれない、パワハラがあるなどの相談に応じます。

- 沖縄県女性就業・労働相談センター (男女問わず相談可能)
- 沖縄労働局総合労働相談窓口
- 労働基準監督署
- 法テラス など

せっかく入社できたのに、なんとなく居心地が悪い・違和感がある・仕事に慣れないなど、違う環境に飛び込むと色々な感情が入り混じって落ち着かないもの。早期に見切りをつけることも解決策の一つ。でも、その前にキャリアコーチと話してみませんか？続ける道はあるのか？離職するのならその後どう動くのか？など、一緒に考えていきましょう。相談予約URL：<https://www.career-ce.jp/universal/counseling/reserve/>



Okinawaken Career Center

# 沖縄県キャリアセンター



〒900-0021

沖縄県那覇市泉崎1丁目20番1号  
カフーナ旭橋A街区6階  
グッジョブセンターおきなわ内  
(沖縄県キャリアセンター)

〈お問い合わせ先〉

098-866-5465

利用時間/平日 9:00～17:00

休館日/土日祝日、年末年始

〈編集・発行〉

- ・ 沖縄県雇用政策課
- ・ 株式会社ゆうせきフロントライン
- ・ 沖縄県キャリアセンター